

カレル大学/ チェコ共和国

Charles University/ Czech Republic

大学紹介

1348年に設立されたチェコの首都、プラハに所在する中央ヨーロッパ最古の国立大学である。17の学部と4万人以上の学生を抱えるチェコ随一の総合大学である。上海交通大学による世界ランキングで、中央・東ヨーロッパでモスクワ州立大学に次いでランクインしている。チェコにおいて日本語・日本研究専攻の学科をもつ2大学のうちの1つ。同国の日本研究・日本語教育の中心的な役割を担っている。

学事日程

春学期:2月～6月/ 秋学期:9月～2月

学べる学問

* 交換留学は人文学部のみ
アングロフォン文学・文化、中央欧州研究、チェコ比較文学、東ヨーロッパ研究、英語、フィルム研究、言語学、哲学・宗教、演劇、チェコ歴史、チェコ言語・文化、音楽、世界史、生涯教育、美学、考古学、美術史、教育、心理学、社会学、アジア研究など

留学条件

学部2年以上
文教育学部のみ
大学院文系のみ
英語 CEFR B2以上

WEBサイト



Charles University

留学体験

チェコの公用語はチェコ語ですが、交換留学生在が受講できる授業は主に英語で開講されています。それゆえ、準備するべきはチェコ語というよりむしろ英語だと思います。英語で授業を受けるのに十分な語学力ではなかったため、出発まではリスニングに重点をおいて英語学習を進めました。実際授業を受けてみると、特に歴史の授業など知らない単語（聖職者の位を詳しく表す単語や、条約に関する単語など）が多くつまづいたので、自分の専門に合わせた単語を知っておくべきでした。カレル大学にはERASMUS(ヨーロッパの大学間の留学協定制度)の学生を中心に留学生が多く集まり、留学生支援も充実していました。留学前にFacebookを通じてバディープログラムに申し込みました。そこで出会った日本語専攻のチェコの学生が私のバディーとしていろいろと面倒を見てくれ、彼女の実家に招待してくれたりもしました。また、友達とバディーと旅行に行くなど、このプログラムを通じて留学先での人脈を広げることができました。(2018年度交換留学派遣 文教育学部 人文科学科 2年)